

# 令和5年度 市民病院事務局長「政策宣言」中間報告

市民病院事務局長 宮本 康博

## ○ 令和5年度重要事業

事業名	健全経営に向けた経営の強化
目標	地域の中核病院として、市民から信頼され、必要とされる病院となるよう、救急医療や急性期医療体制を堅持するとともに、地域包括ケア病棟において在宅療養患者等の受け入れや在宅復帰に向けた支援を行うなど、急性期から回復期まで高度で幅広い医療を継続的に提供できるよう、経営の効率化を図り健全な病院運営に努めます。
進捗状況	救急搬送による急性期患者から、在宅復帰に向けた支援が必要な回復期患者まで、現在の病床機能を有効活用して患者確保に取り組み、前年度を上回る医業収益の確保に努めています。
今後の対応	引き続き、救急医療体制の充実や地域連携強化、地域包括ケア病棟を活用して患者確保に努めるとともに、費用の削減・見直しを図ることで、経営の効率化に努めます。

事業名	公立病院経営強化プランの策定
目標	医師不足や医療需要の変化等により厳しい経営状況に直面している中、地域が必要とする持続可能な医療提供体制を確保するため、経営強化に係る取組を示した公立病院経営強化プランを策定します。
進捗状況	内部、外部環境分析を踏まえ、病院運営協議会や病院内の専門委員会での協議を重ねて素案の策定に取り組んでいます。
今後の対応	策定した素案について、病院運営協議会での協議やパブリックコメントの意見を取り入れながら、本年度中のプラン策定に向けて取り組みます。

事業名	病院機能評価認定の更新
目標	患者サービスの向上や診療体制の充実、医療の質と安全の向上を図るため、日本医療機能評価機構が認定する「病院機能評価」の更新に向けて取り組みます。
進捗状況	各部門において医療の質向上等に向けた自己目標の設定や見直し、院内ヒアリング等を実施し、11月に予備審査を受審します。
今後の対応	予備審査での指摘事項について、各部門において自己評価や取組内容の見直しを行い、病院機能評価認定の更新に向けて取り組みます。